

ビワの果実障害, とくにへそ黒症について 第1報 品種と発生

森田 昭・寺井 理 治 (長崎県果樹試験場)

MORITA, A. and O. TERAI: An Injury of Loquat Fruit so called "Hesoguro"
1. The Relation between Loquat Varieties and Occurrence of "Hesoguro"

最近, 長崎県のビワ産地では, へそ黒症の発生が多く, へそ黒症にかかった果実は, 発生程度の大小にかかわらず, 後に腐敗するので出荷率の低下をまねき, ひいては, ビワ栽培農家の経営を不安定にする大きな要因の一つになっている。そこで, まず, へそ黒症発生の品種間差異を1979年 (多発年) と1980年 (少発年) に調査した。

1. 調査結果及び考察

1) 1979年産について: (1)茂木 (津雲を除く) 品種群と楠品種群に属する品種に発生が多く, 田中品種群に属する品種には発生が少なかった。(2)果実着生の方向との関係は, 果実が下向きになる品種に発生が少なく, 上向き

になる品種に発生が多い傾向が認められた。(3)袋かけとの関係は無袋より, 有袋果の発生率が高いようであった。

2) 1980年産について: (1)1979年産と同様に, 茂木品種群に属する品種に発生が多く, 他の品種群に属する品種には発生が少なかった。(2)果実着生の方向との関係は, 1979年と同じ傾向であった。(3)袋の紙質との関係では, 発生に一定の傾向はみられなかった。

以上のように, へそ黒症の発生には品種間に大きい差が認められ, また袋かけとの関連も認められるようである。

第1表 ビワの品種とへそ黒症の発生 (%)

| 品種群 | 品種名 | 両親名 | 果実着生方向 | 1979年 | | 1980年 | |
|-----|-------|---------|--------|-------|------|-------|------|
| | | | | 有袋 | 無袋 | クラフト紙 | 新聞紙袋 |
| 茂木 | 天草早生 | 偶発実生 | 上向き | — | — | 0 | 0 |
| | 森尾早生 | 茂木の枝変わり | 上向き | 25.8 | 24.6 | 0 | 2.2 |
| | 本田早生 | 偶発実生 | 上向き | 30.0 | 27.1 | 0 | — |
| | 長崎早生 | 茂木 × 本田 | 上向き | 42.8 | 26.2 | 6.2 | 34.1 |
| | 茂木 | 偶発実生 | 上向き | 33.5 | 11.5 | 25.7 | 2.9 |
| | 津雲 | 茂木 × 田中 | やや上向き | 10.1 | 0 | 3.7 | 0 |
| | 戸越 | 茂木 × 田中 | やや下向き | 7.3 | 3.4 | 0 | 2.1 |
| 田中 | 田中 | 偶発実生 | 下向き | 0 | 0 | 0.5 | 0 |
| | 大房 | 田中 × 楠 | 下向き | 1.5 | 0 | 0 | 0 |
| | 野島早生 | 田中の偶発実生 | やや上向き | 9.9 | 0 | 1.5 | 1.8 |
| | 池田 | ? | 下向き | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 森本 | 田中の枝変わり | 下向き | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 楠 | 瑞穂 | 楠 × 田中 | 下向き | — | — | 0 | 0 |
| | 寮早生 | 楠の偶発実生 | 上向き | 34.7 | 17.7 | 0 | — |
| | 楠 | | 上向き | 5.9 | 14.9 | 0 | 0 |
| その他 | 土肥 | ? | やや上向き | 9.2 | 9.5 | 0 | 1.5 |
| | 広東 | " | 水平 | 1.9 | 1.2 | 0 | 0 |
| | 福聚院 | " | 水平 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 倉田早生 | " | 上向き | 1.4 | 4.4 | 0 | 0 |
| | シャンパン | " | 下向き | — | — | 0 | 0 |